

彩り



秋号

2020

年度



- 埼玉県作業療法士会 会長ごあいさつ「会長にきいてみた」
- ねえ、きいて！「生きがいとしての畑」
- 私の声「作業療法を経験して」
- 教えて SAOT!!「部局・委員会について教えて!! 第1弾」
- OT ギャラリー 等

No.01

話：埼玉県作業療法士会

宇田 英幸 会長

会長に きいてみた

創刊
記念企画

Q. 作業療法って何？

いきなり難問ですね。OTのみなさんそれぞれが“これだ”と思っているものは、すべて作業療法でいいんじゃないですか？私は、「いい体験（作業）を提供し、いい未来を一緒に考える」そんな時間であり、機会であり、出会いであるように心がけています。



Q. 作業療法士って どんな人？

広く世の中を教える専門職だと、割と本気で思っています。我々が心血を注ぐひとりひとりの大切な作業は、生活、人生、それが織りなす社会の根幹であると思うからです。あと、強みを活かそうとするOTの性質は、他職種や家族、近所の人などすべての人の力を活かし、つないで、大きな支援の輪をつくるセンスにも生きています。

Q. 埼玉県作業療法士会 って何してるの？

「実践の埼玉」というスローガンのもと、街に、生活の現場にOTの力を提供することで地域貢献をすべく日々奮闘しています。あかるく、たのしく、しなやかにです。これを会員全員で、「面」でやれるようにしたいです。埼玉県士会は、会員個々の想い、知識や技術、発想をつないで増幅し昇華させる装置です。全国の士会、協会でも評判になっている活動や実績が多々あるのは自慢です。一緒にいい仕事しましょう。



Q. 会長ってどんな人？

他力本願の結果オーライにんげ...、いや、やめておきます。自由にご想像ください。

Q. 「彩り」を見ている 皆さんに一言！

「彩り」っていい言葉ですね。生活、人生に彩りを取り戻す、創り出す、さらに華やかにする。これがOTの真骨頂ですもんね。これまで、十分に士会の活動をみなさんにお伝えできていませんでしたが、この「彩り」を通して細やかに、かつ盛大にアピールさせていただきます。会員のみなさんもぜひ士会活動にご参加ください。楽しいですよ。まずは所属ブロックのBANDに登録！



ねえ、 まいて!

作業療法
実録

「生きがいとしての畑」

～生きていりゃこそ できるんだ～

- 報告者 -

医療法人聖仁会 西部総合病院
作業療法士 近森 貴裕さん

私が担当している 90 歳代の男性のお話です。要介護度が 4 で脊柱管狭窄症があり、足の力が弱くなって、家で転ぶことが増えたので訪問リハビリで生活行為向上マネジメント (MTDLP) を用いた作業療法を始めました。

訪問リハビリでの作業療法は、運動による筋力トレーニングだけでなく、庭の畑仕事もリハビリのひとつとして行っています。もともと、ご本人は自宅の庭で畑をやっていましたが、筋力低下によって一人で今までのように畑をやるのが難しくなっていました。畑仕事をしながら足腰を鍛え、立派な大根が収穫できた頃には、ご本人の転ぶ回数は減っていました。

好きなことをリハビリに繋げることで、ご本人のやりたいと思う気持ちが体を動かしたのだと思います。

今後の目標は、『夫婦で歩いて買い物に行くこと』と『自治会館でのカラオケに行くこと』です！

わたしが 近森 OT です！

- ▶ **趣味**：パソコン、マラソン、野球観戦
- ▶ **マイブーム**：訪問リハビリの各利用者さんと、それぞれの趣味活動と一緒にすること
- ▶ **休日の過ごし方**：子どもと遊ぶ、パソコン作業
- ▶ **やりがいを感じる**とき：
利用者さんの生活に行動変容が生じたとき
- ▶ **最後にひとこと**：
『その人らしい生活』の支援を目指します！



私の声

—作業療法体験談—

「作業療法を経験して」

さいたま市 Mさん

初めまして…わたくしは東京の病院で化膿性脊髄炎の手術を受けてベッド上で一ヶ月。その後地元埼玉のリハビリの病院に三ヶ月。しかし後遺症の特に右手足の麻痺は痛みと痺れとで…生活していく上でも困難を極めています。また…リハビリを卒業したのにも関わらず再発しまして訪問リハビリの再開をして頂いた所です。わたくしはリハビリの先生の考えている（楽しくリハビリ）に賛同して楽しく私に出来る事を探しながら毎日を自分らしく過ごしています。わたくしはたまたま院内も訪問リハビリも双方経験させて頂きましたので…患者側の意見も持っています。その事がリハビリの先生の理念基本となるリハビリとは何ぞやと言う大きなテーマを掲げ（報リハ）と言う新聞発行を初め色々な事に挑戦して行こうとしている事の後押しが出来たら…良いなあ…と。そしてその事がゆくゆくは埼玉県へ…全国区と伝わり発展して行けたら患者としては勇気になる事だとわくわくしています。広報誌を通じて後遺症を持った仲間がカレーやさんを実現したり絵の得意な方が挿絵をかいたりある方はお野菜を作ったり…。写真を本格的に始めたり…。今までのリハビリの枠を超えて…勿論体のリハビリも大切ですが…心のリハビリ。心

に寄り添って頂けるリハビリはわたくしだけでなくたくさんの仲間達が生き甲斐と共に自分らしく笑顔で毎日を過ごす事が出来ているのも…先生のアドバイスや背中を押して頂けるお陰だと思っています。

そんな心のリハビリをして下さる先生がいらっしゃる事を知って頂けたら幸せでございます。患者が歩ける事だけでなくその人が何をしたいのかを見極めて寄り添い支えて下さる先生がいらっしゃる事を知って頂けたら幸せでございます。わたくしはご縁があり先生にリハビリをして頂けた事がまた今もして頂けている事が幸せでございます。リハビリの先生の先のこれからの活躍を祈っていますしこんな思いの熱いリハビリ師さんが増えて下さる事を願わずにはられません。

自然体で…大きな絆を…育てて頂けますよう…。

（編集 石井）



埼玉県作業療法士会ってどんなトコ? おしえて!! SAOT

今回のテーマ
「部局・委員会について
教えて!! 第1弾」

広報部

①なにをする部・委員会ですか?

埼玉県作業療法士会のホームページ管理、活動瓦版の編集、電子定期便の配信、広報誌『彩り』の発行が中心です。

②メンバーはどれくらいいますか?

理事・部長・ホームページ担当の生方、電子定期便担当の近森、活動瓦版・編集担当の石井、データ管理担当の大川の計4人で活動しています!

③アピールポイントは何?

ちょっぴりオタクで個性豊かなメンバーが自由に意見を出し合って楽しく活動しています!

④最後になにか一言!!

作業療法士をはじめ、地域のみなさん、多職種のみなさんの顔が見える、魅力がみえる関係の橋渡しができるような広報活動を目指しています!

事務局

①なにをする部・委員会ですか?

法人管理部、総務部、財務部で構成され、研修会や自治体・他団体との連携事業、地域支援事業といった県士会事業をささえる縁の下の力持ちと思って下さい!

②メンバーはどれくらいいますか?

事務局長の大橋と事務職員の方2名、法人管理部・総務部・財務部それぞれ1名で頑張ってます!

③アピールポイントは何?

少数精鋭の一言でしょうか?

④最後になにか一言!!

県士会も約1500名の大所帯となりました。事業内容も幅広くなってきましたが、これからは社会貢献できる職能団体、信頼される職能団体を目指して基礎を固めていきたいと思えます。

学術部

①なにをする部・委員会ですか?

年に2回、学術部主催の研修会を企画・運営させていただきます。また、埼玉県学会の運営補助などの業務も合わせておこなっています。

②メンバーはどれくらいいますか?

構成員は4名で、押野(埼玉県立大学)、生澤・山中・石井(リハビリテーション天草病院)で運営しています。

③アピールポイントは何?

全国各地でご活躍されている講師の方々をお招きし、現在のOTの時流や会員の皆様のニーズに合わせた、研修会を企画・運営させていただきます。

④最後になにか一言!!

引き続き、普段の臨床に活かすことができ、会員の皆様にとって貴重な学びの機会となるような研修会を開催していきたいと思えます。奮ってご参加頂けると幸いです。

生涯教育部

①なにをする部・委員会ですか?

日本作業療法士協会の生涯教育制度の管理・広報・現職者研修の開催調整を行っております。

②生涯教育部からのお願い(会員の皆様へ)

協会の生涯教育手帳が今年度から電子化され、協会の会員ポータルサイトで確認できるようになりました。それに伴い、今までの手帳のポイントの移行作業を、今年度中にみなさん自身で行っていただく必要があります。協会のホームページにマニュアルがあり、協会の会員ポータルサイトから簡単に手続きが行えます。移行作業よろしくお願いたします。SIGなどの受講証明書が手元にある方は生涯教育部までお問い合わせください。

OT ギャラリー

—みんなの作品展—

表紙



タイトル
『10月リース』
(さいたま市)

季節感のあるステキな
リースです！折り紙をつ
かった暖かみのある作品
です♪



タイトル：マーちゃん式アームスリング
(さいたま市)

こちらの作品は、片麻痺になってしまった
テーラーの旦那様と、夫を支えた奥様の
共同作品です。フリの技を余すことなく
盛り込んだデザインを考えた旦那様、そ
れを夫の代わりに形にした奥様…まさに
至極の一品であります！



タイトル：あんでるせん手芸でつくれた
「めいぐるみかご」
(上尾市)

Thank
you!!



タイトル：牛革細工のコースター
(狭山市)



Breaktime

編集後記



生方

広報誌「彩り」いよいよ発行しました。生活に彩りを、人生に彩りを、いろいろな思いでこの名を付けました。私はこういうことをするのが本当に初めてでしたので、発行できるかどうかとても不安でしたが、優れたスキルをもつ広報部の皆さんのおかげで日の目を見ることができました。これからも定期的に皆さんに情報発信していきますので、お楽しみにしてください！ちなみに、私はカレーが大好きです。

広報誌を企画し、作業療法を受ける利用者さん、仲間、家族の様々な協力のもと、第一号を発行できたことに感謝いたします。今後も少しでも継続していけるように取り組んでいきます。



近森



石井

今回、広報誌創刊にあたりページデザインを担当させていただきました。皆さんの魅力を存分にお届けできるような広報誌がつかれるよう頑張ります！よろしくお願いします！実はオタク歴10年。詳細は後日…

広報誌のデータ管理を担当いたします。皆様からお寄せ頂いた写真のデータなどを取り扱っていきますので、たくさんのご応募お待ちしております。今年入部した新入りですがこれからよろしくお願い致します！



大川

みなさんの投稿お待ちしております！

★ 各コーナーの募集要項 ★

●ねえ、きいて！（作業療法実録）

作業療法士がみなさんに送る、「わたしはこんな作業療法をやってるよ！」というお話を募集しています。

●私の声（作業療法体験談）

今でも昔でも、あなたの作業療法の思い出を聞かせてください。きっと、それは誰かの励みや喜びになるでしょう。

●OT ギャラリー（作品投稿コーナー）

作業療法の中で制作した作品、趣味で作った作品…あなたの『自慢の一品』を大募集！表紙に選ばれるかも！？

《投稿フォームで応募！》

QR または URL から投稿フォームにアクセス！必要事項を入力しご応募ください。

【 <https://business.form-mailer.jp/fms/b631815e129531> 】

※投稿フォームで応募後、広報部よりメールにてお返事させていただきます。

《お問い合わせ》

投稿をはじめ、広報誌に関してなにかございましたら、

埼玉県作業療法士会 広報部専用メール【saitama.ot.kouhou@gmail.com】まで！



▼次回、冬号は1月発行です。おたのしみに！



一人一人の頑張った証、生きた証として
作業療法をした思い出やその作品を
広報誌に投稿して頂けませんか？

誰かの経験が誰かの励みになる
誰かの称賛が誰かの励みになる
一人一人の作業で世の中を変える

埼玉県作業療法士会では広報誌を通して
作業療法に関わった方一人一人の人生を彩り
作業の輪を広げる活動を行っています



広報誌『彩り』は埼玉県作業療法士会の
ホームページからダウンロードできます
埼玉県内の活動紹介も是非ご覧ください

<https://www.ot-saitama.or.jp/>

OT埼玉

検索



saitama association of occupational therapists

あなたとともに歩む
あなたと社会を結ぶ
いつもの日常生活を援助させていただきます



一般社団法人
埼玉県作業療法士会

〒350-0435
埼玉県入間郡毛呂山町下川原912-5

電話/FAX：049-294-9900

E-Mail：jimukyoku@ot-saitama.or.jp